

1. 教育計画

基礎看護学

分野	専門分野Ⅰ 基礎看護学	科目名	臨床看護論Ⅰ (循環器)
単位・時間	臨床看護論Ⅰ呼吸器、消化器と合わせて1単位30時間(授業12時間)	対象学年	2年生
方法	講義	時期	前期
講師名(担当時間数)	法人講師 村越 弘枝(12時間)		
学習目標	呼吸・循環・消化機能に障害のある人の看護を提供するための知識と技術を学ぶ。		
成績評価方法	筆記試験		
使用テキスト	医学書院 成人看護学3 循環器		
参考文献	メディカ出版:病気がみえる2 循環器疾患		
履修上の留意	学生便覧「履修心得」の通り		
講師からのメッセージ	心臓や血管などの循環器系は、生命を維持するための大事な器官です。そのため、医療に従事する私たち看護師・看護学生は、必ず知識として習得しなければなりません。また、循環器系の疾患は、突然死や重症化しやすいという特性を持っています。そのような不安を抱えた患者さんをどう支えていくか。授業を通して循環器看護の基本を学んでいきましょう。		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	心臓の機能と解剖 主な症状と看護	心臓の動き、心臓の解剖・生理 症状の病態生理、観察、看護のポイント	講義	
2	2	検査を受ける患者の看護 心筋梗塞患者の看護	心電図・胸部レントゲン・心臓超音波 心臓カテーテル検査 心筋梗塞の病態生理、診断、治療、合併症、補助循環について 心筋梗塞患者の看護、心臓リハビリテーション	講義	
3	2	心不全患者の看護	左心不全・右心不全の病態生理と症状 フォレスター分類と心不全の治療 心不全患者の看護	講義	
4	2	不整脈の患者の看護	正常心電図波形と各波の意味 危険な不整脈と対処方法	講義	
5	2	手術を受ける患者の看護	循環器における主な手術療法 人工心肺について 術前・術後・回復期の看護	講義	
6	2	事例による看護過程の展開	急性心筋梗塞患者の看護 開心術を受ける患者の看護	講義	
7	2	評価	筆記試験	試験	